

音楽(1年生) 学習案内

◎中学校の音楽では…

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かにかかわる資質・能力の育成を目指す。(新学習指導要領より) ことを目標としています。

◎そして中学1年生の音楽では主に次のような教材を扱う予定です。場合によっては別の教材に替えることもあります。

○明るく伸びやかに歌おう

【歌唱】校歌 夏の思い出
夢の世界を

○アルトリコーダーに親しもう

【器楽】喜びの歌 オーラリー うみ 他

○詩のイメージ・曲想を聴きとろう

【鑑賞】春 魔王

○混声合唱に親しもう ※校内合唱コンクール

【混声合唱】HE IWAの鐘

Let's search for tomorrow 他

○日本の音楽・アジアの音楽

【歌唱・鑑賞】赤とんぼ 箏曲

日本の民謡と芸能

○ 楽典・音楽のきまり

音符と休符 指揮のしかた 強弱・速度記号
譜表 反復記号 曲想をあらわす記号

①知識・技能

- ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。
- ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表しているか。



評価の観点

音楽では次の3つの観点を評価していきます

③主体的に学習に取り組む態度

音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしているか。

- | | |
|-------------|-----------|
| 5 特に優れている | AAA |
| 4 十分満足できる | Aが2つでBが1つ |
| 3 おおむね満足できる | Aが1つでBが2つ |
| | BBB、 |
| | Bが2つでCが1つ |
| 2 努力を要する | Bが1つでCが2つ |
| 1 一層努力を要する | CCC |

②思考・判断・表現

音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて思いや意図をもったり、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしているか。



★評価の方法

音楽では3つの観点を、主に次のような方法で見していきます。

- 1 授業中の活動の評価
実技教科ですので意欲的に歌ったり、演奏したりしているか、どうか観察します。また、発問に対する発言も重視します。
- 2 提出物による評価
プリントや楽譜を提出してもらいます。授業で教わったことをしっかり書き込みをしているか、評価します。授業の最後にかくFormsの記述の内容も評価します。提出プリントの内容、感想の内容も評価します。
- 3 テスト、発表による評価
実技テスト、定期テスト、創作の作品発表、アンサンブル発表により評価します。